

病害虫発生予察指導情報

(果樹全般・果樹カメムシ類 No. 1 2)

平成28年9月30日
鳥取県病害虫防除所

表1-1 予察灯におけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町		鳥取市河原町		湯梨浜町		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4月計	0	0.5			0	0.4	0	0.5
5月計	110	195.7	26	48.0	33	38.6	16	53.5
6月計	133	227.0	125	121.7	59	114.0	47	120.8
7月計	104	1,316.0	73	624.9	74	270.0	50	399.6
8・上	27	399.7	58	262.4	27	145.9	74	211.5
・中	89	362.5	191	170.4	124	134.7	221	263.8
・下	329	288.0	249	121.8	98	104.8	400	181.1
9・上	320	244.1	185	262.4	75	93.9	363	95.8
・中	360	236.2	203	170.4	43	79.7	66	100.1
・下	580	109.7	326	121.8	82	50.8	200	28.5

*平年：H18～27

表1-2 予察灯におけるクサギカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町		鳥取市河原町		湯梨浜町		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4月計	0	0.4			1	0.4	0	0
5月計	27	18.2	7	31.2	1	0.9	6	1.3
6月計	80	52.3	11	11.9	4	8.1	2	5.9
7月計	514	690.6	106	285.9	54	80.6	28	111.4
8・上	225	457.9	60	273.8	46	99.7	51	86.3
・中	243	438.1	166	316.1	200	124.6	61	85.7
・下	411	238.9	160	199.4	98	70.3	25	28.0
9・上	120	110.9	36	49.8	35	27.4	23	6.9
・中	144	115.0	32	41.9	27	20.2	0	5.4
・下	246	39.1	89	27.3	102	5.7	6	0.4

*平年：H18～27

表1-3 予察灯におけるツヤアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町		鳥取市河原町		湯梨浜町		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4月計	0	0			0	0	0	0
5月計	6	3.9	10	5.0	4	6.3	10	10.8
6月計	324	139.8	248	82.2	69	107.8	41	189.0
7月計	207	883.9	243	259.7	142	212.4	68	251.0
8・上	106	323.7	127	124.0	131	165.9	159	49.3
・中	95	153.8	178	112.5	176	80.1	135	69.0
・下	110	66.5	126	62.1	96	58.7	96	29.5
9・上	278	50.3	244	40.9	205	33.0	163	8.6
・中	278	66.7	113	24.2	87	23.7	31	8.8
・下	728	56.6	621	35.4	195	16.7	90	9.1

*平年：H18～27

表2 集合フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町		北栄町	
	本年	平年**	本年	平年**
4月計	9	0.6	8	4.3
5月計	5	39.7	58	41.8
6月計	1	132.0	13	62.9
7月計	97	1,004.0	5	92.1
8・上	0	351.7	0	32.5
・中	2	99.9	1	15.5
・下	0	37.2	0	4.0
9・上	0	10.1	3	3.6
・中	1	7.6	5	3.8
・下	5	6.2	3	3.8

* ...八頭町は水田畦畔、北栄町は果樹園横に設置

** ...平年：H18～27

< 1 情報の内容 9月下旬現在 > **カメムシ類の誘殺数が急増**

- (1) チャバネアオカメムシの予察灯における誘殺数は、平年に比べて八頭町、北栄町で多く、鳥取市、湯梨浜町でやや多い。一方、集合フェロモントラップにおける誘殺数は平年並となっている。
- (2) クサギカメムシの予察灯における誘殺数は、平年に比べて八頭町、湯梨浜町で多く、鳥取市、北栄町でやや多い。
- (3) ツヤアオカメムシの予察灯における誘殺数は、平年に比べて全地点多い。

< 2 防除上注意すべき事項 >

- (1) 現在のカメムシ類の誘殺状況から、飛来状況は地域間差が大きいと見込まれる。園内外をこまめに見回り早期発見に努め、被害果実やカメムシ類の発生が多い場合は早急に防除を行う。
- (2) 薬剤は樹種ごとの防除暦を参考とする。